

学校法人八洲学園

福岡女子商業高等学校

学校改革プラン（案）

## はじめに

近年、我が国は、少子高齢化や情報通信技術の進展など急激な社会の変化の中で、生産年齢人口の急減やグローバル化・多極化の時代を迎え、将来は職業の在り方も様変わりする可能性が高い時代を迎えた。このような変化の激しい時代を生き抜くためには、自ら課題を見つけ、自ら考え、問題を解決していく能力や新しいものを生み出す豊かな創造力が求められている。また、それを発揮するためには、相手の考えを的確に理解しつつ自分の考えや意思を表現できるコミュニケーション能力を基盤とした「ともに協力して何かを生み出す力」も必要になってきている。さらに、学校教育においては、自己肯定感や規範意識の低下など、子ども自身の課題に加え、教育に直接携わる教員の豊かな人間性や識見、教育者としての強い使命感や優れた指導力も新たな課題として指摘されている。

これからの学校教育、特に社会人になる出口である高等学校教育においては、これらの課題を解決し、生徒自身が人生を築いていくため十分な知識と技能の基礎を身につけ、主体性をもって多様な人々と協働することができるような教育を実践し、卒業する生徒の質の保証をしていくことが強く求められる。

このような背景を踏まえれば、平成29年4月に那珂川町立から学校法人八洲学園に移管するにあたり、公立商業高校としての伝統を堅持しながらも新たに私立高校の強みである「時代のニーズに迅速に対応できる機動力」を活かし、生徒一人一人が、自信に溢れ、実り多い幸福な人生を送るための基礎基本を身につけることができる学校づくりに取り組むという強い決意と覚悟が教職員一人一人に必要である。特に、この「新しい学校づくり」を実現させるためには、知識の暗記・再生から脱却し、特定の分野に強い関心を持ち、その向上に夢をかける高校生やグローバルな課題に積極的に向き合う活力ある高校生、さらには、身近な地域の課題に積極的に向き合い考え抜いて行動する高校生など多様な個性を積極的かつ、多面的に評価する価値観の転換が必要不可欠である。

平成28年5月2日 作成

## 目次

I	学校法人八洲学園福岡女子商業高等学校の基本	1
1	学校法人八洲学園のミッション	1
2	本校のアドミッション・ポリシー	1
3	学校経営の基本姿勢	2
4	校訓と教育目標	3
5	育成したい生徒像	3
6	学校規模と学級編成等	4
7	本校教育5つの柱	5
II	私学化に伴う学校改革	7
	＜前期 3年間＞	
改革 1	高資格・特進クラス（コース）の設置	7
改革 2	電子商取引を取り入れた情報ビジネス科への転換	8
改革 3	アクティブ・ラーニングの導入	8
改革 4	I C T活用	9
改革 5	ビジネス英語を中心とした英語教育への転換	9
改革 6	スポーツマネジメントコースの新設	11
改革 7	修学旅行の見直しと国際交流の実施	11
改革 8	共通指導理念	12
改革 9	育英奨学生制度及び授業料等の減免制度について	13
改革 10	通学の利便性の確保	14
改革 11	生徒中心の生徒会行事への移行	14
	＜後期 3年間＞	
改革 12	進学に強い進路体制の確立	15
改革 13	弾力的単位認定と資格取得	16
改革 14	特色ある学校設定科目の履修	17
改革 15	校則の簡素化と学校アイデンティティの確立	18
III	生徒募集と広報活動	19
(1)	入学試験	19
(2)	広報活動	20
資料	具体的Q&A	22

# I 学校法人八洲学園福岡女子商業高等学校の基本

## 1 学校法人八洲学園のミッション

- (1) 平和で安全な地球のために貢献する日本を支える人材を育成する。
- (2) 次代を切り開くことができる自己を確立した人間を育む新しい教育制度への変革の能動者となる。

## 2 本校のアドミッション・ポリシー

本校は、将来の日本社会を担う「志」のある女性の育成を目指す学校である。自己の進路実現に向けて努力を惜しまず、主体的、積極的に学校行事や部活動等に参加し、学習活動に励む生徒を求めている。

- (1) 高校から新しく学ぶ商業に興味関心をもって意欲的に学ぶ生徒
- (2) 自己の進路実現に向けて、商業や英語及びコンピュータに関する資格取得にチャレンジする生徒
- (3) 本校の伝統である女子商マルシェ・体育祭などの学校行事や部活動及びボランティア活動等に積極的に取り組む生徒
- (4) 本校の伝統である礼儀作法や正しい言葉遣いなどの美しいマナーを身につけたいと思っている生徒

### 3 学校経営の基本姿勢

過去の例を見るまでもなく、常に成長し続ける学校と、創成期→成熟期→衰退期のサイクルで輝きを失う学校とがある。この要因は、大別すると保守的な考え方や偏ったものの見方、さらにはリスク隠ぺいや無気力等が蔓延し、当初の理想を失ったり、改革のエネルギーを喪失することにより、結果的に時代の流れに取り残されることに原因がある。それを防止し、常に成長し続けることを目標に、本校の学校経営の基本方針を定める。

#### (1) 開く力

受験生や保護者にオープン・マインドで接することにより、学校のビジョンや教育内容の理解や共感を得る力を高め、結果CS（顧客満足度）とES（従業員満足度）の満足度を高める。

#### (2) 連携する力

従来の学校は、教科・学年・分掌といった部門ごとの壁があり、セクト主義に陥りがちであった。今後はそれぞれが特色を持ちつつも、相互に連携するネットワーク構造に変革し、新しい教育内容や新しい科目さらには組織等を構築できる意識と環境を整える必要がある。

#### (3) コミュニケーションする力

一方的な受け身の姿勢ではなく、それぞれが才能と技術と人間性を磨き、ともに協働して課題を解決することができる力量を養い、常に時代の変化に対応した創造的なスクール・アイデンティティを構築し、それを共有する。

#### (4) グローバルな知を探求する力

国際的視野に立ち、論理的思考や、創造的思考を鍛え、それを使いこなす教育を展開する。また、自らの可能性を発見し、それを伸ばす自己発見・自己伸張・自己実現のための基礎となる知識の習得とそれを実践、定着させる体験を重視する。

## 4 校訓と教育目標

### (1) 校訓

## 創造・実践・敬愛

### (2) 教育理念

## たくましく自ら励む「志」ある女性の育成

グローバルな視点を持って地域や社会に貢献できる目標を自らの意志で設定し、どんな困難があっても達成する女性

### (3) 教育目標

- ① 人格の完成を目指し、徳育・知育・体育の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成
- ② 地域や社会に貢献しようとする「志」と「実践力」を持つ生徒の育成

## 5 育成したい生徒像

- (1) 人に言われて行動するのではなく自らの目標を設定できる生徒、継続的努力を惜しまない生徒
- (2) どんな苦労や困難があっても、主体的に考え、自ら決定し、積極的にやり遂げる生徒
- (3) グローバルな視点を身につけ、伝統や文化を尊重し、進んで社会の発展に貢献できる生徒

## 6 学校規模と学級編成等

### (1) 学校規模

1学年240名 6クラス 全学年720名 18クラス

### (2) 学級編成

学級編成の基本は40名とし、生徒の実態に応じて弾力的に運用する。また、従来の考えから脱却し、複数担任制や生徒一人一人を支援するための個人支援制度（メンター制）等を導入する。

#### メンター制とは

メンターと呼ばれる人生経験の豊富な大人が、生徒と1対1の関係で、継続的・定期的に交流し、信頼関係を築きながら精神的成長を促すことを目的とした制度である。平成16年1月から自治体で初めて広島市が導入し、学習意欲や積極性の向上、不登校の改善など、子どもの成長に効果的であることが報告されている。

## 7 本校教育5つの柱

本校は将来の進路が決定していない状態で入学する生徒が多く、入学後に自らの可能性を見つけ、3年後は多様な進路を選択している。このことを踏まえ、限られた3年間を実りあるものにするため、生徒の興味・関心・能力に応じた系統的学習体制を確立する。

具体的には、学習科目、内容の厳選を行い、基礎・基本を定着させ、学力の向上を図ることにより本校の教育理念である『たくましく自ら励む「志」ある女性の育成』に生徒自身が主体的に取り組むことができる教育を推進する。

### (1) 社会を力強く生き、新しいことに挑戦する意欲を育む教育の推進

学校の教育活動全体をとおして、創造性や意欲を持つことの重要性を周知するため、表彰制度や奨学金制度等の支援の在り方を検討する。また、起業家としての興味関心を高めるため、既存のネット広場や女子商マルシェの店舗経営等に実践の場を設ける。

### (2) 専門性を身につけ、社会の即戦力として活躍できる教育の推進

生徒のインターンシップやアルバイト等の経験を通して、実践的に社会適応能力を身につけさせる。また、学校教育に加え、専門学校等と連携を行い、生徒により高度な専門的知識を習得させる。

### (3) グローバルな視点を身に付け、世界に発信できるビジネス教育の推進

アジアの玄関口である福岡は歴史的にも国際商業都市として発展してきた。本校においても生徒が日ごろから海外に関心を持つとともに、異文化に触れることができるよう、近隣大学の留学生との交流、国内外語学研修などを積極的に行う。また、海外の学校との姉妹校提携や相互留学制度等を検討する。



(4) 地域の産業、文化、伝統を体験し、地域に貢献できる教育の推進

商業の実践的学習を継続的に行うため、地元企業と連携を図るとともに、町内に本校が運営する出店ブースを常設するなど、より実践的な商業教育を推進する。特に、地域と協力して、生徒による株式会社の運営に取り組むなど、起業家教育を、推進する。また、地元の産業、文化、伝統を学ぶ場を教育内容に工夫する。

参考例 岐阜県立 岐阜商業高等学校

生徒・教員等が運営する株式会社の設立・運営を行うことで、マーケティング、デザイン、情報処理、簿記、財務、グローバルなど幅広い内容を実践することができ、将来のビジネスリーダーの養成につながる。また、地元企業から広告等の発注を受けたり、地域の企業に対して新商品のアイデアを提案し、商品化・ビジネスモデル化を希望する企業とともにその実現を目指したりするなど、地域との協働による会社運営なども視野に入れる。

(5) スポーツ活動や文化活動等をとおして自己実現を図る教育の推進

生徒の卒業後の進路を見ると、学校の部活動を基盤としたスポーツや福祉、医療分野に進む生徒がいる。また、奨学生制度等によりスポーツ活動や文化活動等に優れた能力を持つ生徒の入学も期待される。このことを踏まえ、新たにスポーツに関するコースの設置を検討する。また、学校が持つ教育機能を積極的に地域に還元するため、スポーツと学習を連動させ、地域と一体となったスポーツ・文化・学習クラブ（仮称）の育成に着手し、地域の子どもたちの可能性を引き出す。

参考事例 福岡県タレント発掘事業コンセプト

子どもの隠れた才能に光をあてて、それを伸ばす取り組みである。

○スポーツにふれあう機会をつくる。

○より高いレベルで活躍できる機会をつくる。

○能力の開発と育成を目的としたプログラムを実施する。

## II. 私学化に伴う学校改革

近年本校は、公立高校離れ、商業高校離れによる志願者数の減少や、それに伴う学力の低下が指摘されている。その原因は、商業高校の魅力が受験生に十分に認識されていないことや上級学校への進学志望者が普通科志向になっていることも大きな要因である。今後、生徒確保に向け魅力のある学校となるためには、私学化に伴う学校改革に教職員一丸となって取り組み、広くその成果を受験生やその保護者に広報宣伝し、周知する必要がある。このことを踏まえ、本校に進学する可能性のある生徒像を下記の4つのタイプに分類し、それぞれに対応した改革を15項目設定した。これらの改革は私学化と同時にスタートするが、内容に合わせて3～6年間の期間で完成させる。

＜4つのタイプの生徒像＞

- ① 商業高校の学習内容や資格取得などのメリットを十分に理解していない生徒
- ② 大学への進学は普通科からしかできないと思っている生徒、及び、本校から大学に進学できないと思っている生徒
- ③ 交通が不便であり、本校に通学が困難と思っている生徒
- ④ 経済的に厳しく、私学には進学が困難と思っている生徒

＜前期 3年間＞

### 改革1 高資格・特進クラス（コース）の設置

私立化に伴い、奨学金制度や免除制度等を検討していることと、商業高校から国公立大学や難関私立大学に進学できることをアピールするために従来の高資格・進学クラスを高資格・特進クラス（コース）に名称を変更する。

#### ◆ 学科等の内訳

		学科・クラス	コース	クラス数	備考
1年生	商業系	高資格・特進クラス		1	高資格を取得し、国公立大や難関私大を目指す。
		商業一般クラス		5	商業科目を学び、就職・進学を目指す。
2年生	商業系	総合ビジネス科	高資格・特進コース	1	全商簿記1級と日商簿記2級取得を目指し、国公立大や難関私大を目指す。
			商業実践コース	3	全商簿記1級(会計)取得を目指し、幅広く検定を取得し、就職に活かす。
		情報ビジネス科	情報実践コース	1	ホームページ作成検定2級と日商EC実践能力検定3級の取得を目指し、企業におけるIT・ネットワーク活用を実践する。
			スポーツマネジメントコース	1	運動部活動の主力を担う生徒で構成し、競技力の向上を目指す。地域との交流の中で社会性を培う。
3年生	商業系	総合ビジネス科	高資格・特進コース	1	国英に力を入れ、国公立大や難関私大を目指す。
			商業実践コース	3	全商簿記1級(原価計算)と、日商簿記3級の取得を目指し、幅広く検定を取得し、就職に活かす。
		情報ビジネス科	情報実践コース	1	ホームページ作成検定1級と日商EC実践能力検定3級の検定取得を目指し、企業におけるIT・ネットワーク活用を実践する。
			スポーツマネジメントコース	1	運動部活動の主力を担う生徒で構成し、競技力の向上を目指す。地域との交流の中で社会性を培う。

※高資格・特進コースとスポーツマネジメントコースは平成30年4月開設予定

## 改革2 電子商取引を取り入れた情報ビジネス科への転換

情報ビジネス科では「Web デザイン」（2年生）や「パソコン演習」（3年生）の授業で Web ページの構造・デザイン・動きを基礎から学習している。この知識・技能を活用できるよう電子商取引（EC）を実践的に取り入れて行く。

第9回女子商マルシェにおいては先行的に1店舗でインターネットを用いて商品の受注業務を行い、オンラインショッピングの利便性や可能性を体験的に学習できた。この成果を活かし情報ビジネス科では女子商マルシェにおいて本科全店舗で電子商取引（EC）を実践する力を身につけるための授業を展開し、ネット社会に参画できる先進的な取り組みで本科の活性化を図る。

## 改革3 アクティブ・ラーニングの導入

2012年8月の中教審答申に対する諮問では、小・中・高等学校のアクティブ・ラーニングを「課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習」としたうえで、「何を教えるか」という知識の質や量の改善はもちろん「どのように学ぶか」という学びの質の深まりを重視し、知識・技能を定着させるとともに学習意欲を高めるうえでも効果的だと意義付けている。本校の生徒においても、受身で授業に臨み、単純にノートを写すだけに終わる生徒が多い。このような姿勢では社会に出た後、自分の意見をまとめ、主張する力が身につかない。グローバルに活躍できる女性を育成するためにも、能動的に学び、討論し、発表するアクティブ・ラーニングの導入が必要となる。課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習であるアクティブ・ラーニングは、これからの厳しい時代を乗り越えるためには必要不可欠な指導方法である。

### アクティブ・ラーニングの取組例

#### ○言語活動の充実（国語科における取組例）

身近な昔話とそのルーツとなった古典、関連する資料等を読み、内容や面白さについてまとめ、グループで紹介。また他のグループの発表を聞き、自分が取り上げた古典と比較して分かったことや考えたことなどを文章で表現する。

#### ○ペア学習・グループ学習等の推進

ある課題を解決するために、複数の視点を設定し、分担して担当し、それぞれが作成した説明を話し合いにより統合することで答えを導き出す。さらに、各グループの答えと根拠をクラス全体で発表し合い、より深い理解へとつなげていく。

## 改革4 ICT活用

魅力ある授業、等質の授業を展開するため積極的にICTを活用する。さらには、現代商業の主流となりつつある通信販売等、電子商取引に関する教育の充実を図る。

ICTを活用することは、①授業の理解に役立つ映像を見せる、②授業でスライドを見せることによって授業のねらいを示す、③学習課題への興味関心を高め、学習内容をわかりやすく説明するなど、生徒の「意欲を高めること」、「理解を高めること」、「思考を深めたり広げたりすること」に非常に効果的である。そこで、ベネッセとソフトバンクが共同で設立したICT活用による学習支援を行えるClassi(クラッシー)を導入し、授業改善を行う。

### Classiの効果と活用事例

#### ※ Classi(クラッシー)の効果

学習への生徒の興味を引き出す動画や小テストが生徒を自ら学習に向かわせる。タブレットの活用により、授業の指導履歴や出欠状況などを職員全体で共有できるので、年次進行で導入し、試験運用を行い、効果があるようであれば、大幅な導入を検討する。

#### ○ 毎朝入力する「学習記録」で、生徒の状況をリアルタイムに確認

生徒が毎朝入力する「学習記録」をもとに先生が面談を行うなど、主に生徒向け機能を活用している。生徒の状況をリアルタイムかつ詳細に把握した状態で話し合えるため、より充実した指導が可能になっている。(福岡県立大川樟風高等学校)

#### ○ ICTの特性を活かし、「一斉」「協働」「個別」の学びを実践

タブレットの特性と「Classi」の各機能を組み合わせることで、「一斉学習」やペアワークなどの「協働学習」、「個別学習」を最適な形で実践している。学習のプロセスや結果などは「生徒カルテ」に蓄積されるため、指導効率の向上にもつながっている。(大阪府 羽衣学園中学校・高等学校)

## 改革5 ビジネス英語を中心とした英語教育への転換

グローバル社会に対応するための豊かな国際感覚や、ビジネスシーンにおける基本的な英会話の力を高め、実践的なコミュニケーション能力を持ち、実社会で活躍できる生徒の育成を目指す。本校のCAN-DOリストにのっとり、下記の目標を設定する。

- (1) 1年生は、女子商マルシェを想定して、基本的な販売での英会話の習得、および英語検定3級取得を目指す。

(2) 2年生は、女子商マルシェを想定して、基本的な接客・応対での英会話の習得、および希望者は英語検定準2級取得を目指す。

(3) 3年生は、実社会のビジネスシーンを想定して、基本的なビジネス英会話の習得、および希望者は英語検定2級取得を目指す。

◆福岡女子商業高等学校 英語科 CAN-DO リスト

学年	Speaking	Reading		Listening	Writing	目標検定	grade
1年	自己紹介の中で、自分の好きなことについて、短い話をする事ができる。 また、女子商マルシェにおいて、基本的な英語での販売ができる。	100~200語からなる教科書程度の英文を読み、概要を理解することができる。	理解した英文を初歩的な発音に注意しながら音読することができる。	ゆっくり、または繰り返して話されれば、日常生活の身近な話題を理解することができる。	簡単な自己紹介の文章を書くことができる。	実用英検3級 全商英検3級	6
			理解した英文を初歩的な発音に注意しながら、相手にわかるように音読することができる。	ゆっくり、または繰り返して話されれば、簡単なアナウンスを聞いて理解することができる。	短い日記を書くことができる。		5
2年	さまざまな場面の状況を描写することができる。また、自分の将来の夢や、挑戦してみたいことについて話すことができる。 女子商マルシェの接客において、基本的な英語での応対ができる。	200~300語からなる教科書程度の英文を読み、概要を素早く理解することができる。	教科書程度の英文を、相手にわかるように音読することができる。	日常生活の身近な話題に関する簡単な話を聞いて、内容を理解することができる。	自分の身近なものを紹介する簡単な文章を書くことができる。	実用英検準2級	4
		300~400語からなる教科書程度の英文を読み、概要を素早く理解することができる。	教科書程度の英文を、つまづかずにスラスラと音読することができる。	簡単なアナウンスを聞いて、内容を理解することができる。	短い手紙(メール)を書くことができる。		3
3年	簡単な道案内や、自分が住む地域について紹介ができる。 実社会のビジネスシーンを想定して、簡単な電話の取り次ぎや、受付での応対をすることができる。	400~600語からなる、各種試験問題程度の英文を読み、概要を素早く理解することができる。	簡単な内容であれば、まとまった英文の要点を理解しながら、音読することができる。	日常生活の話題を理解することができる。	ある程度の長さの日記や手紙(メール)を書くことができる。	全商英検2級	2
		600語~800語以上からなる、各種試験問題程度の英文を読み、概要を素早く理解することができる。また、日本語の説明がついた英字新聞の概要を理解することができる。	日本語の説明がついた英字新聞で、概要を理解することができる。	公共の場のアナウンスや、買い物での店員からの説明などを理解できる。	印象に残った出来事について、その内容や感想を書くことができる。		実用英検2級 全商英検1級

【参考】

- ①全商英語スピーチ原稿 約300語程度
- ②英検準2級 250~300語程度, 2級300~400語程度
- ③大学入試センター試験 中・長文問題 600~800語程度

## 改革6 スポーツマネジメントコースの新設

平成30年4月開設に向け、本校情報ビジネス科の活性化の一環として1クラス40名のスポーツマネジメントコースの新設を検討する。コースの特徴を生かし、スポーツや健康・栄養等に関する学習や実践的な活動をとおして、科学的な知識・理解を深めグローバルな視野をもってスポーツや健康分野のビジネスの普及に寄与する人材を育成する。具体的授業内容としては、以下の表の科目を検討する。

### ◆スポーツマネジメントコースの学校設定科目（横浜商業高等学校参照）

科目	内容等
スポーツ科学Ⅰ	解剖生理、トレーニングの理論など、体のつくり、心を仕組み等の基礎的な理論を知るとともに、科学的で安全にスポーツ技能を実践する。
スポーツ科学Ⅱ	スポーツ栄養、解剖生理、トレーニングに関する理論など、怪我や疾病の予防、競技力を向上させる理論を学習し、効果的で安全なスポーツ技能の実践をする。
スポーツ科学Ⅲ	スポーツ生理、スポーツ栄養、コーチング、トレーニング理論など、スポーツを主体的に実践するための指導法や理論を学習し、専門的な学習につなげる。
スポーツ実技	専門的な指導を受け、専門とする種目の競技力や運動能力の向上を図る。
スポーツマーケティング	マーケティングの意義や役割を理解し、スポーツビジネスの事例により、特徴や在り方について考察する。
課題研究	スポーツビジネスに関する課題を設定し、調査・研究を行い、その成果を効果的に発表する。
総合実践	商業の各分野で得た知識と技術をスポーツビジネスにおいて応用、実践する。

## 改革7 修学旅行の見直しと国際交流の実施

私学化に伴い、今までのスキー研修では入試の時期と重なることから、修学旅行の実施時期を再検討する。現在は国内のコースだけであるが、今後は海外と国内の2つのコースから、生徒が自由に選択できるような方法も検討する。また海外研修先としては、セブ島が選択肢の一つとして挙げられる。さらに、海外からの留学生を受け入れ、姉妹校連携を取り入れ、交換留学にも力を入れるなど、異文化の理解やグローバルな視点から物事を判断できる生徒を育成する。

## 改革8 共通指導理念

### ◆ 鍛えて、ほめて、子どもの可能性を伸ばす指導

「鍛えてほめて、可能性を伸ばす」を指導理念とした「鍛ほめ福岡メソッド」を取り入れ指導していく。このことは、生徒に困難な課題や目標を設定させ、自らの力で解決に挑み、指導者はその頑張りを認め、ほめるといった一連の流れを繰り返すことにより、生徒の学ぶ意欲や自尊感情、向上心やチャレンジ精神、勤勉性や困難に立ち向かう心と可能性を伸ばすことであり、本校はこれを指導指針とする。具体的に学校や指導にあたる教員が、生徒の実態を踏まえながら鍛えるためのプログラムを設定する必要がある。

### ◆ 「鍛えよう！ ほめよう！ 学校の教育力向上プロジェクト」のコンセプトとその仕組み

#### 【コンセプト】

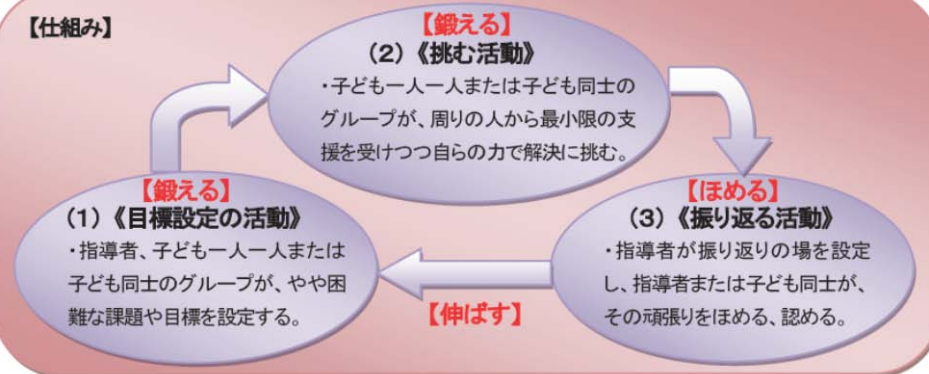
#### 鍛えて、ほめて、子どもの可能性を伸ばす！

鍛えて(いろいろ試して解決したいと思う心やできないことをできるようにになりたいと思う心を)

ほめて(取組の結果や取り組んできた過程を)

子どもの可能性(学ぶ意欲や自尊感情、向上心やチャレンジ精神、勤勉性や困難に立ち向かう心等)を伸ばす。

#### 【仕組み】



(出典：福岡県教育委員会)

## 改革9 育英奨学生制度及び授業料等の減免制度について

学力やスポーツに秀でた生徒や、本校で頑張りたいが、私立では校納金が高くて通えない生徒のために育英奨学生制度や授業料等の減免制度を設ける。育英奨学生の種類としては学業と部活の2種類を作る。それとは別に経済的な支援を必要とする生徒には授業料の免除を行う。

### <学業>

- (1) 中学在学時の出席状況、生活態度が良好であること。
- (2) 入学試験の成績が上位であること。
- (3) 国公立大学または西南学院大学、福岡大学レベル以上への進学希望者に限る
- (4) 授業料は修学支援金相当額を除く額を免除する。
- (5) 給付期間は3年間とするが、成績が著しく下がったり、生活態度が悪くなったりした場合は取り消すことがある。(学年評定平均4.0以下)
- (6) そのための審査は毎年学年進級時に行い、更新認定を受ける必要がある。(審査の前に定期的に生徒との面談を行い、アドバイスや指導、相談をする。)
- (7) 育英奨学生が、日本学生支援金機構等他の奨学金を兼ねることは差し支えない。
- (8) 入学時育英奨学生に選ばれなくても、入学後努力し、成績が上位に安定してきた生徒には、審査の結果育英奨学生に選ばれることがある。

### <部活>

- (1) 専願入試を受けることを条件とする。
- (2) 全国大会を目指せる実力があること。
- (3) 本人の意志により部活動を辞めた時は、奨学生の資格を失う。  
(ただし、事故による怪我や病気になって練習できなくなった時を除く。)
- (4) 上記(3)に当てはまる時は、それまで受給した奨学金の返済がある。
- (5) 学業において特別な配慮はなく、進級時の条件は一般生徒と同じとする。
- (6) 欠点が理由で留年した時は、奨学生資格を失う。



## **改革10 通学の利便性の確保**

現在、本校には遠距離から通学している生徒がおり、JRや新幹線等を利用するため交通費が多大な負担となっている。また、新幹線で博多南駅まで来ても本校までの交通手段は不便である。そのような生徒の負担を減らす方法としてスクールバスの運行と交通費の一部補助を検討する。

- ① 大橋駅と博多南駅からのスクールバスを出す。
- ② 遠隔地の生徒に交通費の一部補助を行う。

## **改革11 生徒中心の生徒会行事への移行**

本校では、多くの学校行事を通し、生徒による成功体験や達成感を得ることにより、自尊感情を高めている。その中で、生徒は主体的に活動し、自ら課題を発見し、その課題に取り組み解決する能力を育てるために、生徒会の活性化を検討する。

### (1) 学校行事

学校行事の内容として高等学校学習指導要領では、①儀式的行事、②文化的行事、③健康安全・体育的行事、④旅行・集団宿泊的行事、⑤勤労生産・奉仕的行事の5種類を挙げている。その中でも、文化的行事、体育的行事においては、現在生徒が中心となって主体的に行っていることから、それ以外の行事においても生徒会が中心となり生徒主体でできる内容を検討していく。その中心となる生徒が生徒会である。

### (2) 生徒会行事

生徒会活動は、全生徒が協力し合って目標の達成を図り、成果を生み出していく活動である。学校行事においても生徒会が中心となり、企画から実施まで生徒の力で行うことができるよう支援する。

## <後期 3年間>

### 改革12 進学に強い進路体制の確立

本校は女子の商業高校として県内No.1の就職率を誇っている。しかし、近年約半数近くの生徒が上級学校に進学している。入学時点においては、大学への進学を目指して入学してくる生徒は少ないが、入学後、資格を取得することにより自信をつけ、卒業後はさらに高度な学習を求め、進学する生徒が増えてきている。今後は従来の就職100%を堅持するため現行の就職指導体制を継続するとともに、入社時に学力を重視する企業も増えており、就職、進学問わず生徒の学力のさらなる向上に取り組む必要がある。特に進学希望者に対応するためには、専門科目の高資格取得や小論文指導に力を入れ、山口大学や佐賀大学をはじめとした国公立大学や福岡大学、西南学院大学などの地元の難関私立大学に合格できる学力を身につけさせる必要がある。また、従来は、AO入試や推薦入試が中心であり、これでは受験者数、合格者数ともに限りがあるため、今後はセンター入試や一般入試に対応できる学力や上級学校の授業についていけるだけの基礎学力の定着に取り組む必要がある。

#### (1) 課外授業

課外の実施については生徒の進路に応じて計画するが、基本は次のとおりとする。

1年 全員課外

2年 全員課外

3年 資格取得、小論文指導、英語、数学など講座制の課外授業（希望制）

#### (2) 土曜日の活用

本校は土曜日に資格取得のための検定試験を多く行っている現状であるため、学校行事を除き部活動等の自主的活動とする。しかしながら部活動に加入していない生徒や、引退後の生徒等の指導を行うため、4月から多様な希望制の課外授業を検討する。

## 改革 1.3 弾力的単位認定と資格取得

### (1) 単位認定と進級

本校における単位の履修については、すべての科目を履修し、それを修得しなければならないとなっている。高等学校学習指導要領では、卒業までに修得させる単位数を74単位以上と規定している。そのことを踏まえ、今後は卒業単位について、生徒の実態に即し、不登校の生徒では他校で修得した単位を認定できるように、また、ボランティア活動やアルバイト等を補足単位として積極的に評価ができるような検討を進めていく。

### (2) 卒業までに習得して欲しい資格

現在の商業高校からの進学については、取得した資格を推薦の要件としている大学や短期大学を生徒自身が選択し進学している状況がある。また、就職においても生徒の資格取得状況から本人の力量をみている企業もある。

現在本校では、在学中に簿記の資格も取得せず卒業する生徒は少数であるが毎年在籍しており、本校の教育の質が問われている。そのため、自ら課題を発見し、解決する力を備えた生徒を育てるため、すべての生徒に卒業までに取得して欲しい資格として全商簿記実務検定3級、日検日本語ワープロ検定3級、全商情報処理検定3級のいずれかの資格取得を義務づけ、生徒の学習意欲を喚起したり、これを徹底するため簿記、ワープロの校内のクラスマッチ等を検討する。

◆卒業までに取得を義務付ける検定と以下の商業卒での大学入試に必要な検定一覧

区分		資格等
全員取得する検定		①全商簿記実務検定3級 ②日検日本語ワープロ検定3級か全商情報処理検定3級
山口大学	経済学部, 商業学科	全商簿記1級, 日商簿記2級以上, 全経簿記1級, 全商情報処理1級(ビジネス情報部門), 全商情報処理1級(プログラミング部門), 基本情報技術者, ITパスポートのいずれかを取得
	推薦入試 I	
西南学院大学	商学科	①日商簿記2級 ②全商簿記1級 ③全経簿記1級
	公募制推薦入試 B	
福岡大学	商学部 商学部 第2部	①日商簿記2級・全商簿記1級 ②販売士検定3級・全商商業経済検定1級 ③ITパスポート・全商情報処理1級 ④STEP英検準2級・全商英検1級 ⑤TOEIC 520 ⑥日商PC検定2級 ⑦日本漢字能力検定2級 ⑧日本商工会議所珠算能力検定2級 ⑨秘書検定準1級
	AO入試	

## 改革14 特色ある学校設定科目の履修

現在本校の進路は幅広く、就職から進学まで多岐に渡るため、生徒のニーズに対応し、多くの学校設定科目を設けている。具体的には下記の特色ある科目を必修科目や選択科目として設けており、今後個々の生徒の状況に応じて科目選択の拡大を図る。もちろん卒業後の進路に応じて随時科目の新設・廃止を行っていく。また、総合的な学習の時間を用い、年間を通して女子商マルシェの事前学習（マナー指導・接客指導等）を実施しており、今後とも、この取り組みは継続する。さらに今後本県の産業・歴史・文化を学ぶ科目等も検討する。

### ◆現行の学校設定科目一覧

科目	内容等
マナー実務	ビジネスマナーを学ぶとともに、秘書検定2級取得を目指す。
応対事務	ビジネスマナー、就職における心構え、履歴書の書き方など就職に直結する内容を学ぶ。
文書処理	仕事に必要なワープロの技術を学び、ワープロ検定1級取得を目指す。
商業演習	企業の経営成績と財政状態を明らかにする技能を学ぶとともに、日商簿記検定3級、日商簿記検定2級の取得を目指す。
Webデザイン	ホームページ作成の技術を学び、ホームページ作成検定2級の取得を目指す。また、電子商取引の方法を学び、日商EC検定3級取得を目指す。
パソコン演習	パソコンを用いた情報処理の技術を学ぶとともに、情報処理検定1級の取得を目指す。
ソフトウェア活用	ITを正しく理解し、積極的に活用する知識を学ぶとともに、ITパスポート取得を目指す。
マーケティング演習	商品が「売れる仕組み」を作り上げる方法を学び、商業経済検定2級取得を目指す。

## 改革15 校則の簡素化と学校アイデンティティの確立

本校は昭和25年に那珂川町に設立以来、多くの卒業生を実社会に送り出し、高い評価を得ている。この伝統を引き継ぎ、さらに本校が発展していくためには、高い志と使命感を育むことが求められる。具体的には、生徒が福岡女子商業高等学校の生徒としてのプライドを持ち、校則や規則に従って行動するのではなく、自ら積極的にマナーや礼儀を守り、規範意識を持って行動する生徒を育てる。当面本校が目標とする学校は鹿児島市立鹿児島女子高等学校である。

### 鹿児島女子高等学校の概要

1894年（明治27年）鹿児島女子補習学校として創立、現在3つの学科（生活学科・商業科・情報会計科）927名学校である。学校の建学の精神は西郷隆盛の漢詩「耐雪梅花麗」（雪に耐えて梅花麗し）をとり、校章を「白梅」と制定した。特色として3M活動である、門礼、黙想、無言作業など、伝統ある「しつけ教育」を行い、将来社会で活躍する人材を育成している。部活動においても多くの部活動が全国大会等で活躍している。

### Ⅲ 生徒募集と広報活動

近年、福岡県では公立高校離れと専門高校離れの傾向がある。反対に私立高校、普通科志向が年々高くなっている。この結果、本校では私立化に伴う混乱があり、志願状況が低下している。このことに加え、交通の便が悪いために遠隔地の中学校から通学できないことも志願者数の減少の理由として挙げられている。しかし、一方では、本校を希望しなかった福岡市東区や粕屋郡内の中学校からの志願者も少数であるが本校に来ている状況もある。

このことを踏まえ、今後生徒募集にあたっては、志願者を増加させる方策として、P7に示した4つの生徒像に対応した本校の魅力を発信していくことが必要である。また、私学化に伴って入試方法も公立高校時代と大きく異なることから、今後受験生の動向を踏まえながら受験生の増加につながる対策を講じる必要がある。

#### (1) 入学試験

公立高校の入試は推薦入試と一般入試さらには補充募集の3回行われる。私立高校の入試は1月下旬に行われる専願入試と2月上旬の一般前期入試、2月中旬の一般後期入試、さらには二次募集と入試の機会が多い。学校によって異なるが、専願入試が生徒確保の中心である。このため、受験しやすい入試科目の検討や、中学校への「合格して欲しい生徒像」（アドミッションポリシー）を具体的に提示することなどの工夫も必要である。加えて、具体的な科目の設定にあたっては、大学入試に必要な国語・英語を受験科目とすることや本校入学後に学習する簿記・情報処理といった商業科目の学習の土台となる数学を追加することも検討する。なお、この入学者選抜方法は中学校の関心が高いので早急に難易度等を含め、実施要項等の作成に着手する必要がある。

## (2) 広報活動

本校の商業教育は簿記・電卓部、珠算部などが毎年全国大会に出場するなど高いレベルを誇っている。進学においては、福岡大学にも推薦入試や指定校推薦で進学しており、本年度は商業に資格を活用し、山口大学や佐賀大学にも進学している。就職においても生徒が希望する事務職に多数の合格者を出している。このような成果を1日体験入学やオープンスクール、中学校訪問や各種メディアの活用など、様々な方法でアピールする。本年度は可能な限り1日体験入学を受け入れるとともに、定期的な中学校訪問を行う。

### ① 1日体験入学

1日体験入学を実施することにより、商業高校の魅力を理解していない中学生に、商業科目の面白さや、普通教科では体験できない活動を味わってもらい、女子商のよさを中学生や中学校の先生に理解してもらおう。その手立てとしては、新学期の早い時期に中学校を訪問し、体験入学の案内を行う。

### ② オープンスクール

本校に興味がある中学生に販売実習や部活動を実際に体験してもらい、女子商の魅力を発信する。また参加した保護者には、本校からの進学状況と受験方法を説明する。また、本校のオープンスクールの魅力は、生徒会が中心となり生徒主体で開催することである。さらに、キッズチャレンジショップや女子商マルシェは女子商の魅力を発信する絶好の機会なので、オープンスクールにおいても継続していく。

### ③ 各種メディアの活用

ホームページ、新聞広告、チラシ、交通広告、テレビ、インターネットによる動画共有サービス（YouTube等）の多様なメディアを活用し、女子商の魅力を配信する。特にホームページについては、更新する回数を増やし、最新の学校情報を掲載する。

また、動画共有サービス（YouTube等）では、学校行事の様子を配信し、本校の教育成果（生徒の主体的な活動状況）を、保護者をはじめ中学生など多くの方に広報する。

◆企画広報部 平成28年度活動計画（案）

	活動内容等
4月	あいさつ回り。(中学3年生のクラス数と人数、担任の名前・年間行事予定・1日体験入学の申し込み)の依頼
5月	ポスター配布(各学校大1枚・各クラス小1枚)
6月	第1回オープンスクールのチラシ・案内配布
7月	第1回オープンスクール申し込み回収
8月	第1回オープンスクール・私学展(エルガーラ)
9月	「学校要覧」,「第2回オープンスクールちらし」配布
10月	第2回オープンスクール 第3回オープンスクール(マルシェ)チラシ配布
11月	第3回オープンスクール(マルシェ)受験希望者状況確認
12月	受験希望者確認



## 資料

### 具体的Q & A

#### <学校全般>

**Q 1 福岡女子商業高等学校とは、どんな学校ですか。**

A 資格が取れる学校で、全員が希望する進路を100%達成できる学校です。本校に入学する生徒が挙げる受験理由でも、「資格取得に力を入れてほしい」「望む企業に就職できる力をつけてほしい」「礼法・マナーを身につけたい」というものが多くみられます。あなたの夢を実現できる学校です。

**Q 2 学校法人八洲学園とは、どんな法人ですか。**

A 八洲の語源は、古事記や日本書記に出てくる、日本を指す言い方で、使命（ミッション）は次の2つがあり、八洲学園高等学校や八洲学園大学を開校しています。平成29年から新たに福岡女子商業高等学校をリニューアルして開校します。

（1）平和で安全な地球のために貢献する日本を支える人材を育成しよう。

（2）次代を切り開くことができる自己を確立した人間を育む新しい教育制度への変革の能動者となろう。

**Q 3 商業高校の良いところは？**

A 商業高校のメリットは、実社会に役立つ勉強ができること。さらに、それを活かして推薦入試やAO入試で大学などの進路を有利に決めることができます。中学時代とは異なる学びを始めるので、やる気さえあれば新しい可能性がたくさんあります。

Q 4 福岡女子商業高等学校のことをもっと詳しく知りたいのですが、どんな方法がありますか。

A 八洲学園のホームページをご覧ください。いろいろな学校行事を常に新しく動画で配信しています。また、直接事務室（092-952-2231）にお電話いただければ本校職員が丁寧に説明いたします。さらに、オープンスクールを年3回【8月27日（土）、10月22日（土）、11月27日（日）】実施します。中学校では勉強する機会がない商業の授業が体験できます。チャレンジショップやマルシェで実際の販売体験をします。高校生の先輩が親切に教えてくれるので、毎年中学生に好評です。さらに中学校からの要望に応じて1日体験入学も行っています。また、保護者や中学校・塾の先生方には学校説明をご案内致します。

Q 5 学校によっては校則が細かく決められていますが、福岡女子商業高等学校ではどうなっていますか。

A 本校では、今校則に頼らない学校アイデンティティの確立を目指してその実現に取り組んでいるところです。具体的には、自らマナーや礼儀を学び、自ら規範意識を持って行動できる生徒の育成を目指しています。したがって、周りから注意をされるのではなく、自分で女子商の約束ごとを理解し、身につけることによって主体的に自らを律する態度が身につきます。皆さんも入学して新しい伝統を作っていくませんか。

#### <私学化>

Q 6 公立学校から私立高校になると、今までの福岡女子商業高等学校と何が変わりますか。

A 本校は公立高校の良さと、私立高校のメリットを同時に生かすことができます。福岡女子商業高等学校の伝統である就職100%、進学100%の実績を引き継ぎながら、新たな私立高校のメリットである、生徒ニーズに対応したよりきめの細かい指導に取り組んでいます。公立の時にはできなかった特進コースやスポーツマネジメントコース・ICTを使ったわかりやすい授業や海外の語学研修を検討しています。

**Q 7 私学になって進学のための特進コースなど新しいコースはできますか。**

A 国公立大学や難関私大への進学を目指す特進クラスを設置します。また、スポーツでの進学，グローバルな視野をもってスポーツや健康分野のビジネスの普及に寄与する人材の育成を目標としたスポーツマネジメントコースの開設を検討しています。

**Q 8 公立高校入試のときと入試の方法は変わりますか。**

A 専願入試は国数英と面接，前期・後期入試は国数英の3教科のみです。専願入試には授業料軽減などの特典をつけたり，入学時の成績を，前期・後期入試より多少考慮します。問題のレベルは公立高校入試程度です。

**Q 9 校舎は新しくなりますか。**

A まずトイレとエントランス，廊下などを改装します。生徒が快適に学校生活を送れるように少しずつリニューアルしていきます。

**Q 10 スクールバスの運行はありますか。**

A 交通の便が悪くバスの本数が少なかったり，電車がない地域の生徒のために博多南駅や大橋駅までのスクールバスなども検討しています。なお，交通費の負担が大きいご家庭のために交通費補助を考えています。

**Q 11 中学校は週休2日ですが，女子商はどうなりますか。**

A 現在は週休2日ですが，土曜日は部活動の試合や大会があるため，部活動に入っていない生徒や勉強したい生徒のために将来役に立つ各種講座を計画中です。近隣大学の留学生との交流事業も検討しています。

**Q 12 制服は変わりますか。**

A 生徒会の意見を参考にして，今後新しくするか検討していきます。現在のところ，スカートかズボンのどちらか選択できるようにします。

## <国際交流>

**Q 1 3** 将来、外国で活躍したいのですが、海外や留学生との交流は増えますか。

A 日本の英語教育は、長年学んでも実社会で活用できないと言われています。本校では、卒業後はビジネス英会話ができるように英語の授業も検討しています。また、修学旅行も見直し、海外語学研修などの機会を設ける計画です。その他にも、土曜日に留学生と連携した外国語講座（英語）を考えています。さらに、夏休みを利用した留学制度も計画しています。

**Q 1 4** 海外研修や海外修学旅行は計画されていますか。

A 現在は国内（北海道）ですが、単なる観光だけではなく、現地の人との交流や研修などを行い、普段の学校生活では学べない貴重な経験を積むことができます。

## <進路（学習）について>

**Q 1 5** 福岡女子商業高等学校から国公立大学や難関私立大学に進学できるのですか。

A はい。進学できます。今年の卒業生も山口大学や佐賀大学、福岡大学などに合格しました。その方法としては、商業の高資格取得を生かし、面接と小論文で受験し、合格しました。普通科の高校でなくても国公立大学や難関私立大学に進学できます。

**Q 1 6** 商業高校から大学へ進学することのメリットは何ですか。

A 大学の商学部や経済学部では、商業高校で学んだ簿記などの商業科目を一から学習します。そのため普通科出身の生徒より1歩先に行くことができ、授業の面で断然有利です。さらに、大学卒業後は資格の有無が問われるため、商業高校で取得した資格を活かすことができ、就職の面でも断然有利となります。

**Q 17** どのような資格を取れますか。

A 簿記や情報処理・ワープロ・秘書・英語など、進学や就職に有利な資格を数多く取得することができます。また検定試験が近くなると、合格できるように放課後や土曜日を活用して指導を行っています。

**Q 18** 女子商の3年間でどのような力をつけることができますか。

A 本校では就職のための勉強と、進学のための勉強との両方に対応できるカリキュラムになっています。就職試験に備えては一般常識や礼法、マナーを3年で徹底してやります。進学のためには小論文指導や国・英を課外授業でしっかり取り組みます。また、これからはスポーツを通して起業するための学習も計画しています。これにより生徒たちは自分の希望する進路を実現することができます。

**Q 19** 卒業後はどのような進路がありますか。

A 本校のカリキュラムは進学と就職どちらにも対応しているので、就職と進学する人が半々です。今年の進学状況としては4年生大学24名、短期大学28名、専門学校58名の合計110名。就職は121名です。1番多い職種は事務が64名、販売30名続いてサービス13名です。就職を希望する生徒の過半数が希望する職種の仕事について活躍しています。

**Q 20** 商業科目は中学校ではやっていないので授業についていけないか不安です。どんな勉強をしますか。

A 進学する人も多いので、5教科の授業もわかりやすく教えます。商業科目はスタートラインがみんな同じなので、高校で一緒に頑張っていきましょう。

**Q 21** パソコンを使ったことがありません。中学校の授業でパソコンの基礎を学習した生徒との差が心配です。

A 大丈夫です。1年生の「情報処理」の授業で、パソコンの使い方を初歩から学習しますので、心配ありません。

**Q 2 2** 看護師になりたいのですが、女子商からはなれますか。

A 本校からも毎年看護師や歯科衛生士を目指して進学する人がいます。授業をきちんと集中して受け、家庭学習をしっかりとやれば看護専門学校に合格できる学力は身に付きます。それぞれの人が自分の夢を実現しています。

**Q 2 3** 学校の先生になることはできますか。

A 高校を卒業するだけでは教員の免許は取れません。免許が取得可能な大学へ進学する必要があります。卒業生で教員になった人はたくさんいます。

**Q 2 4** 学科とコースの違いがよくわかりません。

A 本校では、全員が商業科に属します。その上で各コースに分かれて専門の教科の勉強をします。全員が商業科としての勉強をしますから、どのコースを選択しても資格取得に挑戦できます。

**Q 2 5** 簿記の授業はどんな勉強ですか。

A 簿記とは簡単に言うと、帳簿と呼ばれるノートに、お金や財産に関する取引の記録をつけることです。

例えば100円でリンゴを仕入れたら

「100円分のリンゴが増えたこと」「100円分のお金が減ったこと」

を帳簿に記録します。普段私たちが目にする多くのお店は、簿記をすることによって、どのくらい財産があるのかと、いくら使っていくら儲けたのかを正しく把握しています。

**Q 2 6** 専門教科を学ぶうえで外部の大学や専門学校との連携はありますか。

A はい。あります。商業系の専門学校や、大学、英会話学校との連携を検討しています。具体的には土曜課外において専門学校の先生方に講義をしていただくことを検討しています。

## <学校行事，ボランティア>

**Q 2 7** 女子商の伝統行事（女子商マルシェ）は，今後も継続して実施されますか。

A 女子商マルシェは私たちが最も大切にしている行事です。毎年秋に実施する女子商マルシェは地元での人気が高く，毎年1万人を超す来場者がある人気の行事です。商品仕入れから管理・販売・会計まで生徒が行い，普段の授業で学習したことを実践する生きた授業の場となっているので，これからも続けて行きます。

**Q 2 8** 高校に入ってからボランティアはありますか。

A 毎年開催しているボランティアとして，那珂川の清掃や，地元の小学生に勉強を教えるボランティア活動の寺子屋は，小学校や中学校からの要望がある限り，今のまま継続していきます。毎年小中学生にたいへん人気がある授業なので，入学したら今後はぜひ皆さんが伝統を引き継いでください。

## <校納金・奨学金>

**Q 2 9** 校納金は他の私立高校と比べてどうですか。

A 以下の表のようになっており，本校は町立の時の施設をそのまま利用するので，授業料が安く設定されています。さらに育英奨学生制度がありますので，入学時の成績や中学時の部活動の成績に応じて全額免除や半額免除もあります。

入学金 (入学時)	授業料 (年 額)	入学時施設費 (入学時)	施設費 (年 額)
50,000	240,000	120,000	120,000

**Q 3 0** スポーツや学力に優秀な生徒に対しての奨学金制度がありますか。

A 奨学金には大きく分けて学力特待とスポーツ特待の2つがあります。学力特待は，入学時の成績に応じて校納金の全額免除，半額免除等があります。スポーツ特待は，中学時の実績を参考にして決定します。学力特待と同じように全額免除，半額免除等があります。

◆ 過去3年間の進学状況

【四年制大学】				
学校名	学部名	H27	H26	H25
山口大学	経済学部	1		
佐賀大学	経済学部経済学科	1		
西南学院大学	商学部商学科			1
福岡大学	商学部商学科	2	2	1
	商学部経営学科	1	2	2
	商学部貿易学科		1	
	商学部会計専門職プログラム	1		
	商学部第二部専門職プログラム		1	
	商学部第二部商学科	1	1	2
	法学部経営法学科		1	
	人間科学部教育・臨床心理学科			1
	スポーツ科学部			1
九州産業大学	商学部観光産業学科		2	
	商学部第一部商学科		2	1
	芸術学部デザイン科			1
久留米大学	商学部商学科	1		
	法学部法律学科		1	
	文学部心理学科		1	
中村学園大学	流通科学部流通科学科	2	2	2
	教育学部児童幼児教育学科	1		1
	栄養科学部栄養科学学科	1		
福岡工業大学	情報通信工学科			1
福岡女学院大学	人間関係学部心理学科	1	1	
筑紫女学園大学	文学部英語学科			1
	人間科学部人間形成専攻初等教育コース			1
	人間関係学部人間科学科幼児保育コース		1	
	人間科学部人間科学科発達臨床心理コース		1	
	人間関係学部社会福祉コース			1
	文学部アジア文化学科	1		
福岡女学院大学	国際キャリア学部国際キャリア学科			1
聖マリア学院大学	看護学部看護学科	1		
国際医療福祉大学	福岡保健医療学部理学療法学科			1
純真学園大学	保健医療学部看護学科		1	
	保健医療学部検査科学科			1
九州情報大学	経営情報学部経営情報学科			1
九州共立大学	スポーツ学部スポーツ学科	3		1
九州看護福祉大学	鍼灸スポーツ学科			1
九州女子大学	人間科学部人間発達学科	1		
西南女学院大学	人文学部英語学科			1
日本経済大学	経済学部商学科	1		
大阪体育大学	体育学部スポーツ教育学科	1		
甲南大学(兵庫県)	経営学部経営学科	1		
日本文理大学(大分県)	経営経済学部経営経済学科	1		
大阪芸術大学	舞台芸術学科舞台音響効果コース	1		
聖泉大学(滋賀県)	人間学部臨床・発達心理専攻			1
のべ人数		24	20	25



【短期大学】				
学校名	学部名	H27	H26	H25
中村学園短期大学部	キャリア開発学科	6	7	2
	食物栄養学科		2	1
	幼児保育学科		1	1
福岡工業大学短期大学部	ビジネス情報学科	2	1	1
香蘭女子短期大学	保育学科	4	8	3
	ファッション総合学科	2		
	ライフプランニング総合学科	4	6	1
精華女子短期大学	幼児保育学科		1	
	生活科学科食物栄養先行		1	
	生活科学科生活総合ビジネス先行		1	
純真短期大学	こども学科	1	2	1
	食物栄養学科	3	2	
福岡女学院大学短期大学部	英語科	2	1	2
福岡女子短期大学部	文化コミュニケーション学科			1
	食物栄養科	1		
福岡医療短期大学	歯科衛生学科	2	3	1
西日本短期大学	保育学科		1	
	メディア・プロモーション学科		1	
	健康スポーツコミュニケーション学科	1	1	
佐賀女子短期大学	キャリアデザイン科			1
環太平洋大学短期大学部	人間発達学科			1
のべ人数		28	39	16

企画委員会	
役 職	氏 名
校 長	柴 田 晴 夫
教 頭	笹 野 明 裕
事 務 長	小 森 正 美
事務長，事務係長	藪 博 志
教務企画部長	藤 和 也
教 務 主 任	大 田 憲之助
企 画 広 報 主 任	坂 口 昭 彦
商 業 科 主 任	田 原 憲一郎
総 務 主 任	橋 本 敦 夫
総 務 委 員	藤 久 士
企 画 広 報 委 員	坂 本 航
企 画 広 報 委 員	高 松 宗 貴
企 画 広 報 委 員	大 野 勝 映